

islonline

ISL Online 製品 アカウント設定マニュアル



目次

| | |
|--|----|
| 1. ISL Online アカウントの作成 (クラウドライセンス 無料体験の開始) | 3 |
| 2. マイアカウントページ | 5 |
| マイアカウントへのログイン | 5 |
| ISL Online ドメイン名の作成(クラウドライセンス) | 6 |
| ISL Online ドメインユーザ(オペレーター)の追加と削除 | 7 |
| ユーザごとの機能利用制限の設定(クラウドライセンス) | 8 |
| セッション履歴の閲覧 | 9 |
| パスワードの変更 | 10 |
| 3. プロダクトログインページ (プロファイルおよびライセンス情報) | 11 |
| 4. ISL Online アカウントの作成 (オンプレミスライセンス 無料体験の開始) | 12 |
| 5. オンプレミスライセンス セットアップ準備 | 13 |

1. ISL Online アカウントの作成（クラウドライセンス無料体験の開始）

ISL 製品を開始するには、まず ISL Online アカウントを作成する必要があります。

ISL Online アカウント（無料体験版）を作成する場合は、以下の手順に従ってください。

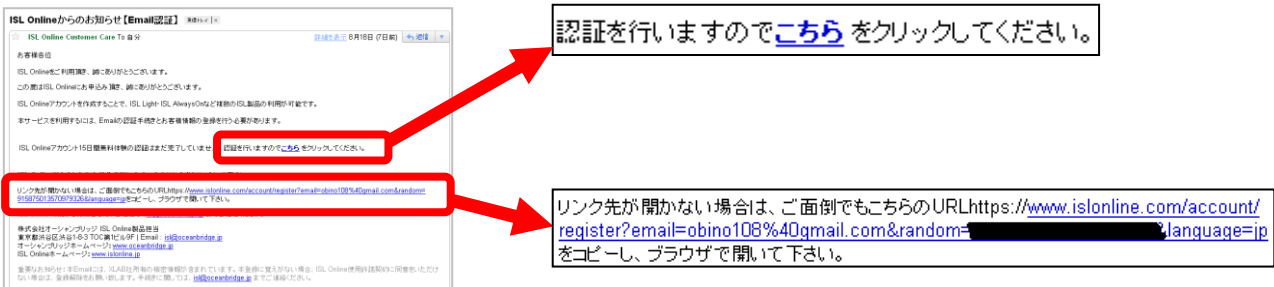
1. ISL Online ホームページ (<http://www.islonline.jp/>) にアクセスし、[体験版お申し込み] をクリックします。



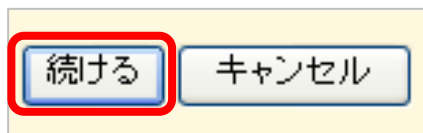
2. Email を入力し、[続ける] をクリックします。登録先に確認メールが送付されます。



3. メール本文内のリンクもしくは記載されている URL をクリックします。※リンクしない場合は下部の URL をブラウザで開きます。



4. アカウント管理者情報をすべて記入し、国名欄は「Japan」を選択し、「続ける」ボタンをクリックします。



5. ISL Online アカウントが作成され、ユーザ名とパスワードが表示されます。



6. 同じ内容が登録を行った Email アドレスにも送信されます。



※上記「ユーザ名」および「パスワード」は、アカウント管理者に対して発行されたものです。

アカウント管理ページである「マイアカウント」へのログイン、およびクラウドライセンスの ISL Online の各機能の利用時に必要となります。

以上で、ISL Online アカウントの作成は完了です。

ISL Online アカウントの作成と同時に、クラウドライセンス無料体験(15日間)がご利用できます。

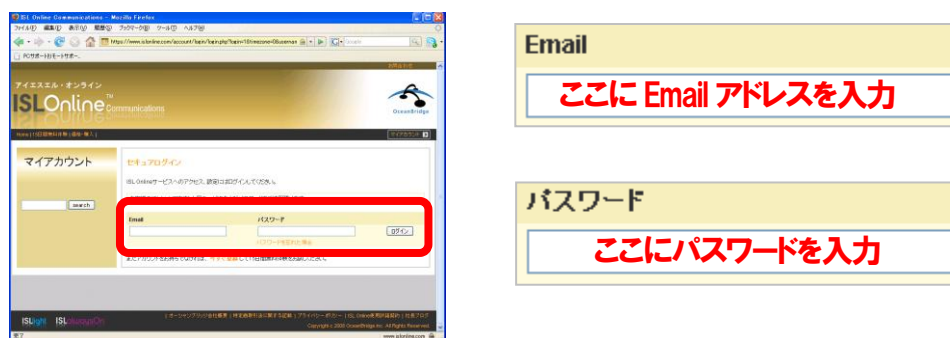
2. マイアカウントページ

【マイアカウントへのログイン】

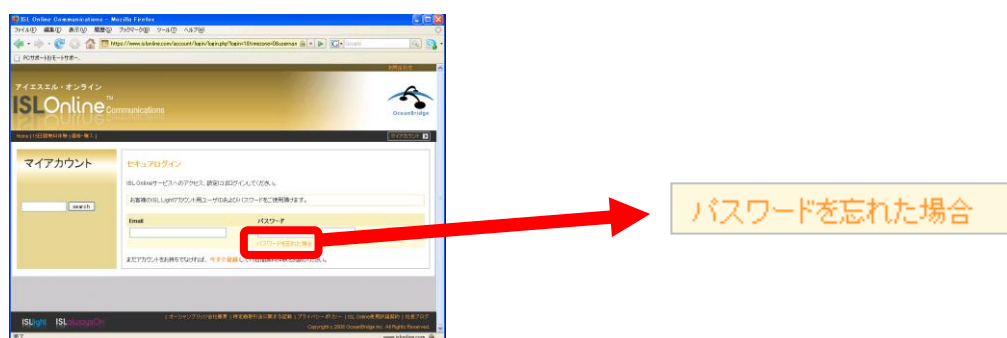
1. ISL Online ホームページ (<http://www.islonline.jp/>) にアクセスし、右上の「マイアカウント」をクリックします



2. Email アドレスとパスワードを入力し、「マイアカウント」にログインします



(※ パスワードが分からない場合は「パスワードを忘れた場合」をクリックします)



(※ Email を入力して「続ける」ボタンをクリックすると、パスワードが送付されます)



【ISL Online ドメイン名の作成 (クラウドライセンス)】

ISL Online では、管理者アカウントの他にユーザ(オペレータ)アカウントを無制限に作成できます。アカウントを複数作成するには、まず ISL Online ドメイン名を設定し、「アドバンスモード」の状態にする必要があります。

ISL Online ドメイン名を設定していない場合、マイアカウントは「シンプルモード」の状態にあり、ISL Light/AlwaysOn を利用する際に必要な「ユーザ名」は、アカウント作成時に登録した Email アドレスとなります。

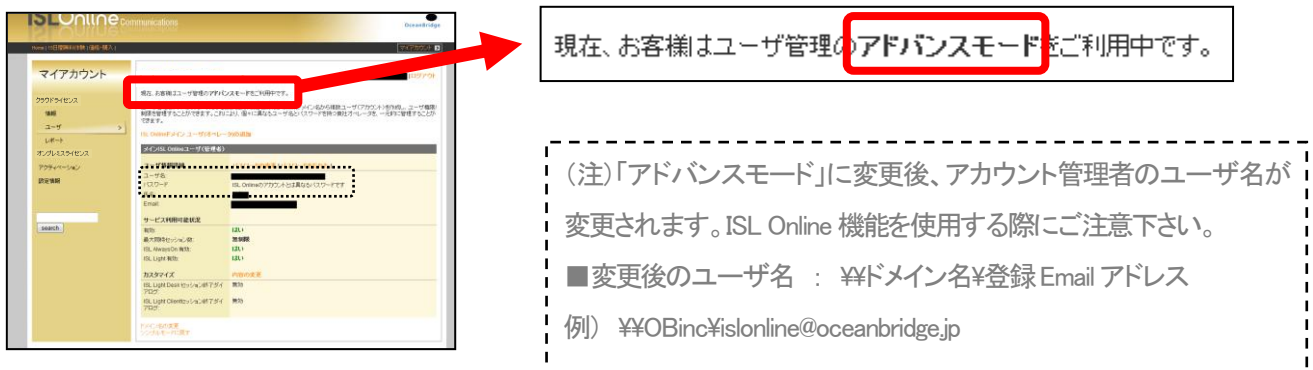
1. 左側項目の「ユーザ」をクリックし、ユーザページにある「ISL Online ドメインの登録」をクリックします



2. 英字で、ISL Online ドメイン名を入力し、「変更」ボタンをクリックします



3. 上部に「現在、お客様はユーザ管理のアドバンスモードをご利用中です」と表示されていることを確認します



【ISL Online ドメインユーザ(オペレータ)の追加と削除】

本設定では、クラウドライセンスのユーザ(オペレータ)アカウントを作成します。本設定は、「アドバンスモード」を利用中の場合のみ利用できます。

1. 「マイアカウント」ページ左側項目の「ユーザ」を選択し、表示されている「ISL Online ドメイン ユーザ(オペレータ)の追加」をクリックします。



ISL Onlineドメイン ユーザ(オペレータ)の追加



2. 追加するユーザ名とユーザ Email アドレス、氏名を記入し、「ユーザの追加」をクリックします。指定した Email アドレスにユーザ名とパスワードが送信されます。



New ISL Online User

ユーザ名
(例: taro) ここにユーザ名を入力

ユーザEmailアドレス
(例: taro@oceanbridge.jp) パスワード送付先 Email を入力

氏名

ユーザの追加
キャンセル

3. 「マイアカウント」ユーザページには、新規にアカウントが登録されます。ユーザアカウントのパスワードを変更する場合は「パスワードの変更」を、アカウントを削除する場合は「ユーザの削除」リンクをクリックします。



ISL Onlineユーザの追加

ユーザ情報詳細 パスワードの変更 パスワードを忘れた ユーザの削除

ユーザ名: \OBHITaro

パスワード: ISL Onlineマイアカウントより、パスワードの変更が可能です。

氏名: OB たらう

Email: taro@oceanbridge.jp

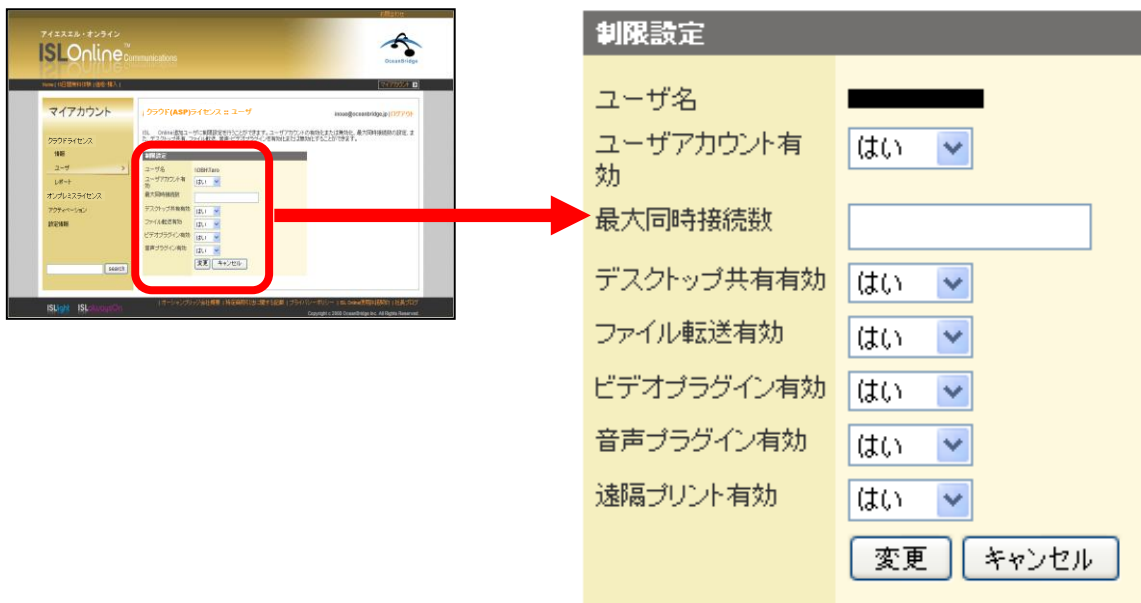
【ユーザごとの機能利用制限の設定（クラウドライセンス）】

アカウント管理者は、ユーザ（オペレータ）アカウントごとに機能の利用制限を設定することができます。

1. 「マイアカウント」ユーザページ、対象ユーザの「サービス利用可能状況」から、「内容の変更」をクリックします



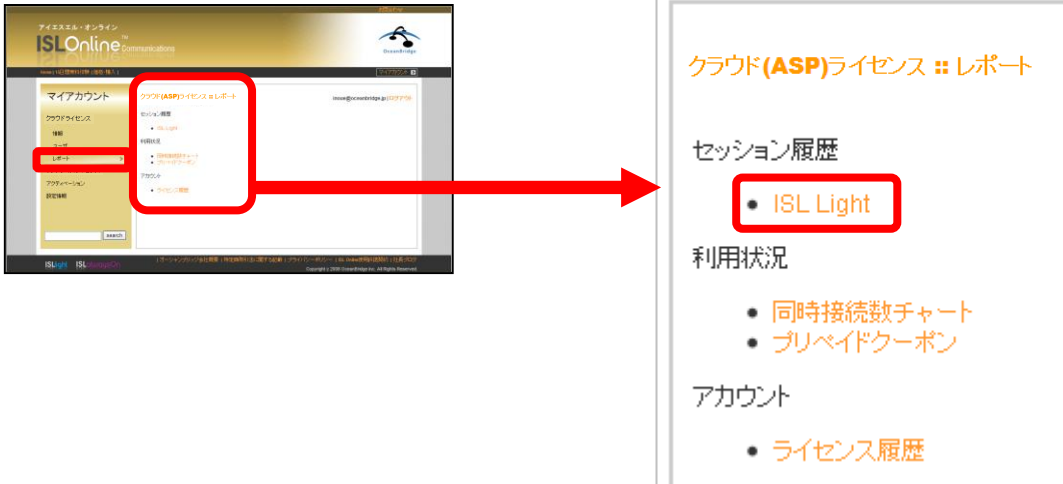
2. 各種設定を終えた後、「変更」ボタンをクリックすると、対象ユーザの機能制限が変更されます。利用制限を設定できる項目は下記の通りです。



【セッション履歴の閲覧】

クラウドライセンスで利用した、アカウント全体の ISL Light 利用履歴(ISL AlwaysOn 経由含む)を閲覧できます。

1. 「マイアカウント」ページ左側項目の「レポート」を選択し、レポートページのセッション履歴項目から「ISL Light」をクリックします



2. セッション履歴が表示され、オペレータ名、セッション開始日時、接続時間などが閲覧できます。履歴は CSV 形式でエクスポートすることもできます。

■セッション履歴項目

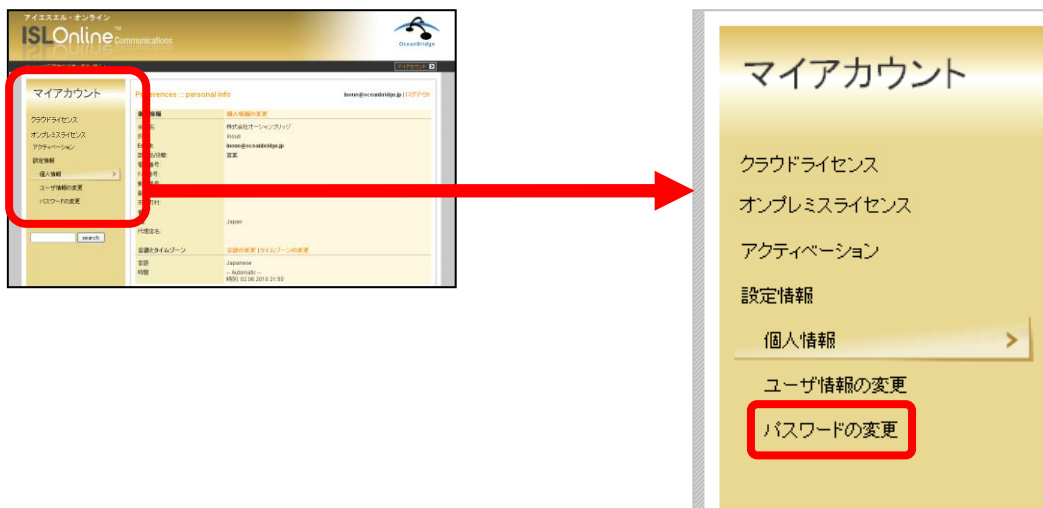
- 取得日時(セッションコード取得)
- コード(セッションコード)
- オペレータ名
- 接続状況
(running: 接続中、finished: セッション終了、cancelled: コード未使用)
- 開始日時(セッション確立)
- 接続時間
- 転送容量(ファイル転送、画面共有データ含む総データ転送量)
- サーバ(利用サーバ)
- IP(グローバル IP)
- Ver(使用した ISL Light バージョン)
- チャット(テキストチャット履歴、転送ファイル名、簡単な操作履歴等)
※チャット履歴を有効化するには、「マイアカウント」のユーザーページから、各アカウントの「カスタマイズ」にて「セッション終了ダイアログ」を有効にする必要があります

表示 10 25 50 100 500 件 | CSVにエクスポート | TABLEを隠す

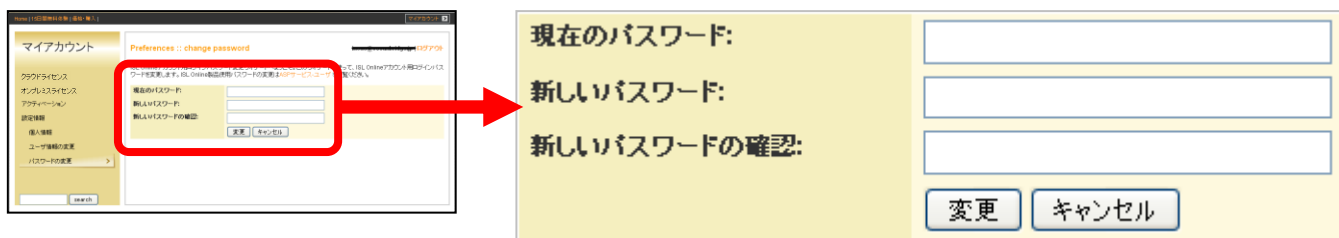
【パスワードの変更】

「マイアカウント」へのログインパスワードを変更することができます。

1. 「マイアカウント」ページ左側項目の「設定情報」を選択し、次に左側項目に表示された「パスワードの変更」をクリックします。



2. 現在のパスワードと新しいパスワードを入力し、「変更」ボタンをクリックすると、パスワードの変更が完了します。同時にマイアカウントで使用している Email アドレスに、パスワード変更完了の通知が送付されます。



3.プロダクトログインページ（プロフィールおよびライセンス情報）

プロダクトログインページでは、パスワードの変更やライセンスの状況の確認ができます。



【プロフィールを変更する】

プロダクトログインページへのログインパスワードや、登録している Email アドレスの変更ができます。

「パスワードの変更」: ログインしたユーザアカウントのパスワードを変更します

「E-mail アドレス変更」: ログインしたユーザアカウントの Email アドレスを変更します

「氏名の変更」: メール連携機能 (ISL Light 3.3.3 以降) 使用時の、メール作成画面内に表示される氏名を変更します

「ニックネーム」: ISL Light、ISL AlwaysOn では使用しないため設定は不要です

「時間帯の変更」: 通常は変更する必要はございませんが、ページ上に表示される「現在の時刻」と実際の時間が異なる場合は、「Japan」に変更してください。

【ライセンス使用状況】

ライセンスの使用状況を確認します

ライセンス使用状況

| セッション利用状況 | | | | | | |
|-------------------------------------|-------|---------------------|-----------|---------|-------|----------|
| 選択 | ライセンス | 取得日 | プログラム | 状況 | ユーザ | 詳細 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 1 | 2012/01/17 18:58:44 | ISL LIGHT | 接続中 | ■■■■■ | 94855536 |
| <input type="checkbox"/> | 1 | 2012/01/17 18:58:44 | ISL LIGHT | コード取得済み | ■■■■■ | 94855536 |

ここでは接続されているセッション横のチェックボックスにチェックを入れ、「セッションの切断」ボタンをクリックすることで、セッションを切断できます。切断を実行されたセッションは 30 秒後に接続が切れます。

【ログアウト】

プロダクトログインページからログアウトします。

4. ISL Online アカウントの作成（オンプレミスライセンス無料体験の開始）

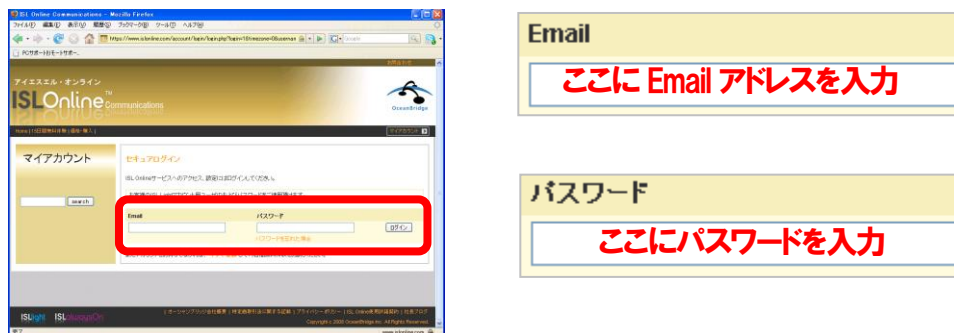
ISL 製品を開始するには、まず ISL Online アカウントを作成する必要があります。

ISL Online アカウントの作成については、P3 を参照してください。

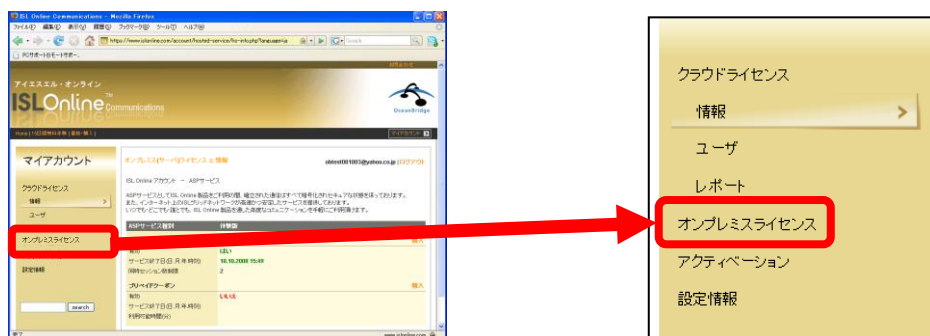
1. ISL Online ホームページ (<http://www.islonline.jp/>) にアクセスし、右上の「マイアカウント」ボタンをクリックします。



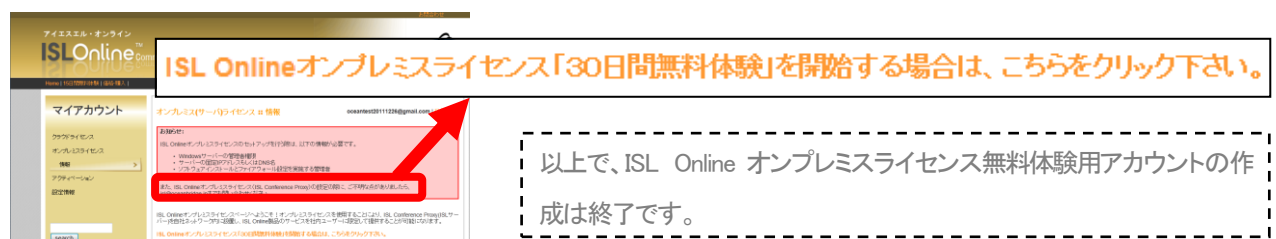
2. 登録した Email アドレスとパスワードを入力して、「マイアカウント」にログインします。



3. 「マイアカウント」ページ左側項目の「オンプレミスライセンス」をクリックします。



4. 次に表示されたページにある「30 日間無料体験」の開始リンクをクリックします。



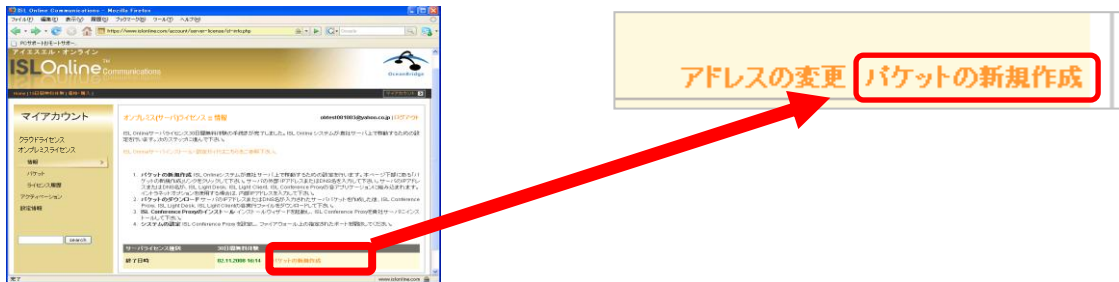
5. オンプレミスライセンス セットアップ準備

【パケットの作成】

パケットとは:

ライセンスファイル、ISL Conference Proxy インストーラ、モジュールなど、ISL Online を自社サーバにセットアップし、運用するために必要なプログラム一式をさします。

1. 「マイアカウント」の[オンプレミスライセンス]ページから、[パケットの規作成]をクリックします。



2. ISL Conference Proxy をサーバ上で使用するには、サーバの IP アドレスまたは DNS 名を入力する必要があります。必要に応じて、内部 IP アドレスも入力します。

オンプレミス(サーバ)ライセンス :: パケット | ログアウト

ISL Onlineシステムを自社サーバ上で稼働するための設定を行います。サーバのIPアドレスまたはDNS名を入力して下さい。入力された情報が、ISL Conference Proxyサーバに関連付けられます。

ISL Conference ProxyをインストールするサーバのIPアドレスまたはDNS名を入力するか選択して下さい。

新規パケット

IPアドレスまたはDNS名

内部IPアドレス

リリース

ISL Conference Proxyは、ISL LightおよびISL AlwaysOnを含みます。ISL Conference Proxyのインストールが完了すると、これらのプログラムがサーバからダウンロード可能になります。 [Help on starting products](#)

※内部 IP アドレスは必須ではありません。内部 IP アドレスは、ISL Conference Proxy をインストールしたサーバがプライベートネットワーク内にあり、オペレータおよびクライアントが当該ネットワーク外からアクセスする場合のみ必要です。その場合は、ルータなどに設定されたグローバル IP アドレスを[IP アドレスまたは DNS 名]に入力し、[内部 IP アドレス]にサーバのプライベート IP アドレスを入力します。

※注意: 内部 IP アドレスを入力する場合は、イントラネットの IP 範囲(プリフィックス値で指定されるネットワーク部の [172*]、[10*]、[192*]、[164*]、[200*]、[129*])と一致している必要があります。

3. パケットの作成が完了すると、下記のページに Readme ページへのリンクとライセンスファイルのダウンロードリンクが表示されるので、ISL Conference Proxy のインストールに進み、サーバへのインストールを行います。

[ログアウト](#)

オンプレミス(サーバ)ライセンス :: パケット

ISL Online オンプレミスライセンスのパケットは、指定したIPアドレスまたはDNS名に関連付けて生成されます。下記のISL Conference Proxyと記載されている項目(Windows)からパケットをダウンロードし、貴社サーバへインストールして下さい。パケットを作成する場合は、「パケットの新規作成」をクリックして下さい。
 ※3.0.4以前のバージョンの場合は、ISL Conference Proxy(win)、ISL Light Desk、ISL Light Clientをすべてダウンロードして下さい。

パケットの新規作成

作成されたパケット:

| パケット | | 削除 |
|--------------|--|--------------------|
| リリース: | ISL Conference Proxy 3.4 | |
| このパケットの作成日時: | 21.12.2011 14:13 | |
| IPアドレス: | 192.168.0.1 | |
| ライセンスの終了: | 29.10.2016 | |
| 同時接続数: | 1 | |
| 年間保守サポートの終了: | 29.10.2016 | |
| ファイル: | Readme.html confproxy-3-4.license | |

↑

Readme

↓

ISL Conference Proxyのインストール手順ページへ

↑

ライセンスファイル

↓

ダウンロードして、ライセンスファイルの適用ページへ

※ISL Conference Proxy のインストールおよびライセンスファイルの適用については、別紙

『ISL Online オンプレミスライセンスマニュアル』

(<http://www.oceanbridge.jp/isl/cp/manual/ISLOnlineServerManual.pdf>) を参照してください。

製品の詳しい情報につきましては、以下の ISL Online ウェブページをご参照ください。

<http://www.islonline.jp/>

ISL Online 開発元

XLAB d.o.o.

Pot za Brdom 100

SI-1000 Ljubljana

Slovenia, EU

URL: <http://www.xlab.si/>



ISL Online 国内総販売代理店

株式会社オーシャンブリッジ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-8-3

TOC 第1ビル9F (旧渋谷安田ビル)

URL: <http://www.oceanbridge.jp/>

